

## 資料編

---

役員の変遷

各委員会紹介


直近 20 年のあゆみ  
(1997 年以降)


協会功労者表彰受賞者




## 役員の変遷


(敬称略)

	平成 10 年	平成 11 年	平成 12 年
会 長	 谷村 實 (北海電気工事)		
副 会 長	飯田 英夫 (北弘電社)		
副 会 長	工藤 竹雄 (三興電設電気)		
副 会 長	加藤 信義 (東光電気工事)		西田 忠義 (日本電設工業)
専 務 理 事	花島 長敏 (電業協会)	高島 宣也 (電業協会)	
常 任 理 事 (総務委員長)	廣川 勇司 (テクセル)		原田 彰 (テクセル)
常 任 理 事 (労務委員長)	広田 凱則 (太陽電設)		
常 任 理 事 (広報委員長)	清水 敏博 (シミズ電建)		
常 任 理 事 (経営委員長)	伏木 忠了 (北電力設備工事)		
常 任 理 事 (労働安全衛生委員会)	加藤 勝利 (協信電気工業)		
常 任 理 事 (厚生委員長)	山口 勉 (山口電気機械工務所)		
常任理事(技術委員長) ※平成 15 まで	※理事 原田 宗士 (関電工)	原田 宗士 (関電工)	
常 任 理 事 (安全衛生委員長)	※理事 前田 稔彦 (拓北電業)	前田 稔彦 (拓北電業)	
常 務 理 事			
理 事	萩原 正巳 (きんでん)	萩原 正巳 (きんでん)	中鉢 征 (未廣屋電機)
理 事	西田 忠義 (日本電設工業)	中鉢 征 (未廣屋電機)	中島 隆 (小樽後志電設業協会)
理 事	徳本 順三 (室蘭電業協会)	中島 隆 (小樽後志電設業協会)	野尻 武彦 (東光電気工事)
理 事	中鉢 征 (未廣屋電機)	西田 忠義 (日本電設工業)	橋本 光正 (浅海電気)
理 事	橋本 光正 (浅海電気)	橋本 光正 (浅海電気)	広瀬 進 (三共電気工業)
理 事	広瀬 進 (三共電気工業)	広瀬 進 (三共電気工業)	福島 弘 (北海道タツワ電気)
理 事	福島 弘 (北海道タツワ電気)	福島 弘 (北海道タツワ電気)	保仙 泰典 (きんでん)
理 事	本間 年勝 (でんこう)	山田 守一 (帯広電業協会)	山田 守一 (帯広電業協会)
理 事	山田 守一 (帯広電業協会)		
監 事	小野寺 豊 (三新)	本間 年勝 (でんこう)	枝川 三夫 (住友電設)
監 事	三浦 修一 (住友電設)	三浦 修一 (住友電設)	本間 年勝 (でんこう)
監 事	神田 秀二 (協電社)	藤瀬 豊國 (税理士事務所)	藤瀬 豊國 (税理士事務所)
事 務 局 長	松田 省司		

	平成 13 年	平成 14 年	平成 15 年
会 長			 遠藤 健 (7月～) (北海電気工事)
副 会 長			
副 会 長	伏木 忠了 (北電力設備工事)		
副 会 長		野尻 武彦 (東光電気工事)	
専 務 理 事			広島 維夫 (電業協会)
常 任 理 事 (総務委員長)	原田 彰 (北海電気工事)		小出 信夫 (7月～) (北弘電社)
常 任 理 事 (労務委員長)	広田 凱則 (太陽電設)		
常 任 理 事 (広報委員長)	山口 勉 (山口電気機械工務所)		
常 任 理 事 (経営委員長)	加藤 勝利 (協信電気工業)		
常 任 理 事 (労働安全衛生委員会)	福島 弘 (北海道タツワ電気)		
常 任 理 事 (厚生委員長)	※理事 小野寺涼一 (大成電気)		
常任理事(技術委員長) ※平成 15 まで	※理事 野尻 武彦 (東光電気工事)	上川 準 (関電工)	柳谷 明悦 (関電工)
常 任 理 事 (安全衛生委員長)			※理事 名和 勉 (日本電設工業)
常 務 理 事	山田 守一 (帯広電業協会)	山田 守一 (帯広電業協会)	山田 守一 (帯広電業協会)
理 事	阿部 直樹 (苫小牧電業協会)	阿部 直樹 (苫小牧電業協会)	岸田 義彦 (きんでん)
理 事	上川 準 (関電工)	岸田 義彦 (きんでん)	東堂 義春 (御根電業協会)
理 事	中鉢 征 (未廣屋電機)	中鉢 征 (未廣屋電機)	中鉢 征 (未廣屋電機)
理 事	野本 康 (日本電設工業)	野本 康 (日本電設工業)	橋本 耕二 (橋本電気工事)
理 事	橋本 耕二 (橋本電気工事)	橋本 耕二 (橋本電気工事)	広瀬 進 (三共電気工業)
理 事	橋本 光正 (浅海電気)	広瀬 進 (三共電気工業)	松本 忠信 (浅海電気)
理 事	広瀬 進 (三共電気工業)	松本 忠信 (浅海電気)	
理 事	保仙 泰典 (きんでん)		
理 事			
監 事	枝川 三夫 (住友電設)	枝川 三夫 (住友電設)	枝川 三夫 (住友電設)
監 事	本間 年勝 (でんこう)	本間 年勝 (でんこう)	本間 年勝 (でんこう)
監 事	藤瀬 豊國 (税理士事務所)	藤瀬 豊國 (税理士事務所)	藤瀬 豊國 (税理士事務所)
事 務 局 長	寺田 宏		



	平成 16 年	平成 17 年	平成 18 年	平成 19 年	平成 20 年
会 長	遠藤 健 (北海道電気工事)				 吉川 照一 (北海道電気工事)
副 会 長	小出 信夫 (北弘電社)				中野 章 (北弘電社)
副 会 長	伏木 忠了 (北電力設備工事)	山口 勉 (山口電気機械工務所)			
副 会 長	野尻 武彦 (東光電気工事)				
専 務 理 事	広島 維夫 (電業協会)				
理 事 (総務委員長)	広田 凱則 (太陽電設)			加藤 勝利 (協信電気工業)	
理 事 (広報委員長)	山口 勉 (山口電気機械工務所)	小野寺涼一 (大成電気)		橋本 耕二 (橋本電気工事)	
理 事 (経営委員長)	加藤 勝利 (協信電気工業)			小野寺涼一 (大成電気)	
理 事 (厚生委員長)	小野寺涼一 (大成電気)	橋本 耕二 (橋本電気工事)		萩本 哲夫 (三共電気工業)	
理 事 (技術安全委員長)	柳谷 明悦 (関電工)	田中 均 (日本電設工業)		工藤 洋 (きんでん)	
理 事	岸田 義彦 (きんでん)	岩下 良二 (関電工)	岩下 良二 (関電工)	岩下 良二 (関電工)	岩下 良二 (関電工)
理 事	中鉢 征 (末廣屋電機)	工藤 洋 (きんでん)	工藤 洋 (きんでん)	鈴木 暁彦 (拓北電業)	鈴木 暁彦 (拓北電業)
理 事	名和 勉 (日本電設工業)	中鉢 征 (末廣屋電機)	中鉢 征 (末廣屋電機)	中鉢 征 (末廣屋電機)	中鉢 征 (末廣屋電機)
理 事	橋本 耕二 (橋本電気工事)	広瀬 進 (三共電気工業)	萩本 哲夫 (三共電気工業)	西山 陽一 (上川電業協会)	西山 陽一 (上川電業協会)
理 事	広瀬 進 (三共電気工業)	山田 守一 (帯広電業協会)	西山 陽一 (上川電業協会)	松田 康明 (日本電設工業)	松田 康明 (日本電設工業)
理 事	福島 弘 (北海道タツワ電気)				
理 事	山田 守一 (帯広電業協会)				
監 事	本間 年勝 (でんこう)	早坂 稔 (浅海電気)	早坂 稔 (浅海電気)	早坂 稔 (浅海電気)	早坂 稔 (浅海電気)
監 事	松本 忠信 (浅海電気)	本間 年勝 (でんこう)	本間 年勝 (でんこう)	本間 年勝 (でんこう)	本間 年勝 (でんこう)
監 事	藤瀬 豊國 (税理士事務所)	藤瀬 豊國 (税理士事務所)	藤瀬 豊國 (税理士事務所)	藤瀬 豊國 (税理士事務所)	藤瀬 豊國 (税理士事務所)
事 務 局 長	菊地 亮三		枝並 秀喜		

	平成 21 年	平成 22 年	平成 23 年	平成 24 年	平成 25 年
会 長					 大房 孝宏 (北海道電気工事)
副 会 長					
副 会 長					
副 会 長	樋口 雄一 (関電工)				
専 務 理 事		小川 孝樹 (電業協会)			
理 事 (総務委員長)					橋本 耕二 (橋本電気工事)
理 事 (広報委員長)					萩本 哲夫 (三共電気工業)
理 事 (経営委員長)			鈴木 暁彦 (拓北電業)		
理 事 (厚生委員長)					嶋津 博 (島津電設)
理 事 (技術安全委員長)		岡竹 俊和 (きんでん)			
理 事	喜村 育英 (東光電気工事)	清水 秀二 (東光電気工事)	金子 康郎 (日本電設工業)	小笠原憲生 (ドウデン)	小笠原憲生 (ドウデン)
理 事	鈴木 暁彦 (拓北電業)	鈴木 暁彦 (拓北電業)	清水 秀二 (東光電気工事)	金子 康郎 (日本電設工業)	佐藤 繁男 (協信電気工業)
理 事	中鉢 征 (末廣屋電機)	中鉢 征 (末廣屋電機)	鷹崎 克夫 (ドウデン)	坪田 雅幸 (東光電気工事)	坪田 雅幸 (東光電気工事)
理 事	西山 陽一 (上川電業協会)	西山 陽一 (上川電業協会)	西山 陽一 (上川電業協会)	西山 陽一 (上川電業協会)	野本 徳明 (日本電設工業)
理 事	松田 康明 (日本電設工業)	松田 康明 (日本電設工業)			西山 陽一 (上川電業協会)
理 事					
理 事					
監 事	早坂 稔 (浅海電気)	早坂 稔 (浅海電気)	嶋津 博 (島津電設)	嶋津 博 (島津電設)	伏木 淳 (北電力設備工事)
監 事	本間 年勝 (でんこう)	本間 年勝 (でんこう)	早坂 稔 (浅海電気)	早坂 稔 (浅海電気)	松澤 祥二 (浅海電気)
監 事	藤瀬 豊國 (税理士事務所)	藤瀬 豊國 (税理士事務所)	伊東 新一 (松永会計札幌事務所)	伊東 新一 (松永会計札幌事務所)	伊東 新一 (松永会計札幌事務所)
事 務 局 長					



## 総務委員会

### 事業内容

総務委員会は、担当副会長と委員長をはじめ委員12名で構成しており、協会運営の基本となる総合的事項及び電設業界における労務に関する事項等を協議し対処するため

- ①監督官庁の指導・指示に関すること
- ②協会運営の基本事項に関すること
- ③地区電業協会等との協調連携に関すること
- ④電子情報化の推進に関すること
- ⑤優秀な人材の確保と育成に関すること等を所掌しています。

年間の具体的な事業計画は、官公庁との意見交換会や経営者懇談会の開催、地区電業協会との連

携や組織拡充等の検討、地方公共団体等との災害防災協定の締結に向けた対応、優秀な人材の確保と育成に関する諸事業などが柱となりますが、これに加えて、最近では当協会創立50周年に伴う周年記念事業についても検討を行ってまいりました。

昨今、多くの会員が課題に掲げている人材の確保・育成に関わる諸問題や「働き方改革」への対応など、先々の経営環境を見据え当協会としてサポートできる取り組みがあるのかなど、当委員会としても今後、議論を進める必要があるものと考えております。

### 経営者懇談会

協会事業に関する意見・提言を頂く場として毎年開催しています。



### 官公庁との意見交換会

北海道開発局、北海道、札幌市等と適宜開催しています。



### 学校の先生との意見交換会

技術系学校の現状把握と意見・要望を聞くために毎年開催しています。



	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
会 長	大房 孝宏 (北海電気工事)			 吉本 浩昌 (北海電気工事)
副 会 長	中野 章 (北弘電社)			鈴木 暁彦 (拓北電業)
副 会 長	山口 勉 (山口電気機械工務所)			
副 会 長	野本 徳明 (日本電設工業)		太刀川雅弘 (関電工)	
専 務 理 事	小川 孝樹 (電業協会)		宇野 徹 (電業協会)	
理 事 (総務委員長)	橋本 耕二 (橋本電気工事)			
理 事 (広報委員長)	萩本 哲夫 (三共電気工業)			
理 事 (経営委員長)	鈴木 暁彦 (拓北電業)			脇田 智明 (北弘電社)
理 事 (厚生委員長)	嶋津 博 (嶋津電設)			
理 事 (技術安全委員長)	岡竹 俊和 (きんでん)	太刀川雅弘 (関電工)	佐藤 友昭 (きんでん)	
理 事	小笠原憲生 (ドウデン)	小笠原憲生 (ドウデン)	小笠原憲生 (ドウデン)	小笠原憲生 (ドウデン)
理 事	佐藤 繁男 (協信電気工業)	佐藤 繁男 (協信電気工業)	佐藤 繁男 (協信電気工業)	佐藤 繁男 (協信電気工業)
理 事	成瀬 薫 (東光電気工事)	成瀬 薫 (東光電気工事)	成瀬 薫 (東光電気工事)	菊池 洋 (東光電気工事)
理 事	太刀川雅弘 (関電工)		大東 勝広 (日本電設工業)	大東 勝広 (日本電設工業)
理 事	西山 陽一 (上川電業協会)	西山 陽一 (上川電業協会)	西山 陽一 (上川電業協会)	西山 陽一 (上川電業協会)
理 事				伏木 淳 (北電力設備工事)
理 事				
監 事	伏木 淳 (北電力設備工事)	伏木 淳 (北電力設備工事)	伏木 淳 (北電力設備工事)	稲津 亘 (北盛電気)
監 事	松澤 祥二 (浅海電気)	松澤 祥二 (浅海電気)	松澤 祥二 (浅海電気)	栗原 健治 (浅海電気)
監 事	伊東 新一 (松永会計札幌事務所)	伊東 新一 (松永会計札幌事務所)	伊東 新一 (松永会計札幌事務所)	伊東 新一 (松永会計札幌事務所)
事 務 局 長	枝並 秀喜	類家 秀敬		



## 経営委員会

### 事業内容

当委員会は電気工事業界の取り巻く事業環境に対し適切に対処していくための諸事業として

- ①経営関係諸調査の対応
- ②公共工事の入札・契約制度等の研修会の実施
- ③経営基盤強化のための適正受注
- ④分離発注の要請活動
- ⑤関連諸団体等との連携協調
- ⑥経営に関する教育講習会

等を柱として年度当初に具体的な実施計画を策定

し毎年行っています。

特に分離発注の要請活動は地区電業協会の協力を得ながら会長名の要請文と分離発注促進パンフレットを持参し全道の市町村に要請活動を毎年行っております。

会員皆様の意見・要望を関連諸団体等と協力し電気工事業界の経営基盤強化のため諸活動を展開しています。

### 官公庁の研修会

北海道開発局、北海道、札幌市等と適宜開催しています。



### 経営者セミナー

経営者、中核を担う役割の方を対象に、マネジメントや人材育成等、企業経営に資するためのテーマを選定し毎年開催しています。



### 電設業関連4団体懇談会

当協会、(一社)日本配電制御システム工業会北海道支部、北海道電気資材卸業協同組合、電気資材メーカー4団体で毎年意見交換を実施しています。



## 広報委員会

### 事業内容

広報委員会は、当協会や電設業界に関する情報等を内外に発信するのが主な職務ですが、

- ①会報の発行(年4回)
- ②会員名簿の作成・配布
- ③その他電設業界のイメージアップのための広報活動を行っています。

当協会ホームページにも様々な情報を載せております。また、会報も過去10年分を見ることが出来ますのでぜひアクセスして下さい。

### 編集会議

会報の編集会議を兼ねて年4回開催し毎号の方針、校正を行っています。



### 会報誌(春号・夏号・秋号・冬号)

会報誌は1972年7月刊創から2018年4月まで181号が発刊中。毎号、協会事業の開催記事や「市町村紹介」「私のいちおし」「現場からこんにちは」等は好評を頂いております。



### ホームページ

サイトは「協会案内」「組織と名簿」「事業計画」「会報誌」「会員ページ」等から構成されています。

北海道電業協会 検索



トップページ



## 技術安全委員会

### 事業内容

当委員会は会員企業の技術者の資格取得支援、技能向上、若手技術者の育成、労働安全等の推進のため

- ①官公庁との技術研修会及び意見交換会の開催
- ②電気設備新技術及び技術力向上のための情報提供、講習会の開催
- ③技術・安全衛生基礎教育講習会の開催
- ④電気設備工事現場見学会の開催

- ⑤工事現場の安全パトロールの実施
- ⑥労働安全衛生及び環境に関する諸行事の対応を柱として事業活動を毎年実施しております。特に新人などを対象として4月に開催している技術・安全衛生基礎教育講習会、また10月に開催している登録電気工事士技能者認定講習会の講師を当委員会の委員がそれぞれ担っております。

### 技術・安全衛生基礎教育講習会

新人、入社数年の若手社員への教育を目的に毎年実施しております。



### 安全大会

(一社)札幌電設業協会と共催で全国安全衛生準備月間に、働く方々の労働災害ゼロを目指して開催しています。



### 安全パトロール

技術安全委員会委員が電気工事に取り組む作業員の安全確認を目的に開催し、安全に対する意識向上につなげています。



## 厚生委員会

### 事業内容

当委員会は会員相互の親睦を図るため以下の行事を開催しています。

- ①ゴルフ部会
- ②ボウリング部会
- ③野球部会 (ソフトボール)
- ④歌唱部会

### ゴルフ部会

年4回(5・6・7・9月)(一社)日本電設工業協会北海道支部と共催で例会を開催しています。



### 野球部会 (ソフトボール大会)

毎年、6月と9月に開催しています。



### 歌唱部会

年4回(5・8・11・2月)の会合には毎回、のど自慢・芸達者な方々が参加し世代を超えて楽しめるひと時です。



### ボウリング部会

年3回(6・9・10月)の会合では毎回、和氣あいあいと2ゲームを楽しんでいます。





## 直近 20 年のあゆみ(1997年以降)

西暦 (和暦)	北海道電業協会(及び日本電設工業協会北海道支部)の 主な事業等	建設業界及び電気関連業界に関わる トピックス	世の中の出来事 (道内、国内、海外)
1997 (平成 9)	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本電設工業協会会員大会を札幌にて開催。</li> </ul>  <ul style="list-style-type: none"> <li>協会創立 30 周年記念式典を挙げる。</li> <li>協会広報誌発行が 100 号に到達。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>経審結果の公表が始まる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>北海道拓殖銀行が破綻。</li> <li>消費税率 5% にアップ。</li> <li>香港が中国に返還。</li> <li>CO<sub>2</sub>削減の「京都議定書」が締結。</li> </ul>
1998 (平成 10)	<ul style="list-style-type: none"> <li>ブロック別会員代表者懇談会を開催。</li> <li>規模別会員代表者懇談会を開催。</li> <li>北海道電気工事業工業組合との協議会を開催。</li> <li>広報誌にて市町村紹介記事「シリーズ 1/212」をスタート。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>長野で冬季五輪が開催。</li> <li>郵便番号 7 ケタ制実施。</li> <li>大相撲で若貴兄弟横綱が誕生。</li> </ul>
1999 (平成 11)		<ul style="list-style-type: none"> <li>東海村の核燃料施設にて臨界事故が発生。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「2000 年問題」で混乱。</li> <li>ユーロが流通開始。</li> <li>改正男女雇用機会均等法施行。</li> </ul>
2000 (平成 12)	<ul style="list-style-type: none"> <li>有珠山災害の義援金を会員に募集し、集まった 1,232 千円を贈呈。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>BS 放送が開始。</li> <li>電力小売の一部自由化。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>有珠山が 23 年ぶりに噴火。</li> <li>新 500 円硬貨発行。</li> <li>雪印乳業製品にて集団食中毒。</li> </ul>
2001 (平成 13)	<ul style="list-style-type: none"> <li>苫小牧電業協会と初めての合同安全衛生パトロールを実施。</li> </ul> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>高速道路に ETC が導入。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>米で同時多発テロ事件が発生。</li> <li>札幌ドームが開業。</li> </ul>
2002 (平成 14)	<ul style="list-style-type: none"> <li>公共事業労務費調査に関する現場業務講習会を実施。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>サッカー日韓ワールドカップが開催。</li> </ul>
2003 (平成 15)	<ul style="list-style-type: none"> <li>協会事務局をパークイースト札幌ビル(南 1 東 1)に移転。</li> <li>室蘭、上川、留萌の各電業協会が入会。</li> <li>CM 及び PFI 方式への対応に関する講習会を開催。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地上波デジタル放送が開始。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>イラク戦争が勃発。</li> <li>日本郵政公社が発足。</li> <li>個人情報保護法が成立。</li> </ul>

西暦 (和暦)	北海道電業協会(及び日本電設工業協会北海道支部)の 主な事業等	建設業界及び電気関連業界に関わる トピックス	世の中の出来事 (道内、国内、海外)
2004 (平成 16)	<ul style="list-style-type: none"> <li>電設資材電子カタログ利用方法説明会を開催。</li> <li>広報誌の取材で夏の甲子園を制覇した駒大苫小牧高校野球部を訪問。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>鳥インフルエンザが流行。</li> <li>日本火腿ファイターズが北海道移転。</li> </ul>
2005 (平成 17)	<ul style="list-style-type: none"> <li>道東、道北地区のブロック懇談会を開催。</li> <li>会費規程について「資本金割・均等割制」から「経審点数割制」に改正。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「品確法」が施行。(総合評価方式が導入)</li> <li>耐震偽装問題が顕著化。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>駒大苫小牧高校が夏の甲子園で連覇。</li> <li>知床が世界遺産に登録。</li> </ul> 
2006 (平成 18)	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本電設工業協会会員大会を札幌にて開催。</li> </ul>  <ul style="list-style-type: none"> <li>道南、道央地区のブロック懇談会を開催。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>夕張市が財政破綻。</li> </ul>
2007 (平成 19)	<ul style="list-style-type: none"> <li>技術講習会「高圧受電設備の計画、設計、施工」をテーマに開催。</li> <li>広報誌にて、道立留萌千望高校を紹介。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>夏季に猛暑により「電気使用制限」が発令。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>全国学力テストが始まる。</li> </ul>
2008 (平成 20)	<ul style="list-style-type: none"> <li>協会のホームページを開設。</li> <li>広報誌冬号の特集記事で俳優の高橋元太郎氏を取材。(水戸黄門のうっかり八兵衛)</li> </ul> 		<ul style="list-style-type: none"> <li>リーマンショック起こる。</li> <li>洞爺湖にてサミットが開催。</li> </ul> 
2009 (平成 21)	<ul style="list-style-type: none"> <li>「公益法人制度改革」に関する研修会を開催。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>米でオバマ政権が誕生。</li> </ul>
2010 (平成 22)	<ul style="list-style-type: none"> <li>技術系学校生徒の施設見学会として駅前地下通路の建設現場を視察。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>民主党政権が誕生し、公共工事が約 3 割削減。(コンクリートから人へ)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>子ども手当支給が始まる。</li> <li>北大の鈴木章教授にノーベル化学賞。</li> </ul>
2011 (平成 23)	<ul style="list-style-type: none"> <li>電設協本部の震災基金に対し義援金を拠出。</li> <li>北海道の営繕工事における総合評価方式適用の説明会を開催。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>全国の原子力発電所が一斉に稼働停止。</li> <li>公共工事に総合評価方式が導入。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>東日本大震災が発生。</li> <li>FIFA 女子ワールドカップで日本初優勝。</li> </ul>



西暦 (和暦)	北海道電業協会(及び日本電設工業協会北海道支部)の 主な事業等	建設業界及び電気関連業界に関わる トピックス	世の中の出来事 (道内、国内、海外)
2012 (平成 24)	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 通常総会において「一般社団法人への移行」が承認。</li> <li>• 広報誌春号より特集記事「私のいちおし」がスタート。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• アベノミクスにて公共工事が増加。</li> <li>• 再生エネルギーの買取制度が始まる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 中国が習近平体制に。</li> <li>• スマートフォンの普及が進む。</li> </ul>
2013 (平成 25)	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 北海道電業協会が一般社団法人へ移行。</li> <li>• 日本電設工業協会山口会長他幹部が来札し、意見交換会を開催。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>• 2020年夏季五輪の東京開催が決定。</li> </ul>
2014 (平成 26)	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 札幌市と災害時協力協定を締結。</li> <li>• 技術講習会「電設技術者のための病院設備」をテーマに開催。</li> <li>• 経営セミナーにてBCP(経営の災害リスク対策)について受講。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 改正品確法(技術者育成他)が施行。</li> <li>• 国立競技場の建設計画が見直し。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 消費税が8%にアップ。</li> <li>• 「マッサン」ブーム。</li> <li>• 青色LED発明の赤崎勇・天野浩・中村修二にノーベル物理学賞。</li> </ul>
2015 (平成 27)	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 日本電設工業協会会員大会を札幌にて開催。 </li> <li>• 広報誌冬号の特集記事でラグビーW杯日本主将のリーチマイケル氏取材。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>• 選挙権が18歳以上に。</li> <li>• 札幌市長に秋元氏、北海道知事は高橋氏4選。</li> </ul>
2016 (平成 28)	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 協会事務局を現在の北電興業ビルに移転。 </li> <li>• 化学物質のリスクアセスメント説明会を開催。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 社保未加入対策制度が本格施行。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 北海道新幹線が函館まで開業。 </li> <li>• 電力小売り完全自由化。</li> </ul>
2017 (平成 29)	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 技術講習会「防災設備の設計・施工の実務」をテーマに開催。</li> <li>• 「協会事業のあり方検討会」を立ち上げ、会員向けアンケートを実施。</li> <li>• 技術系学校生徒の施設見学会として「さっぽろ創世スクエア」現場を視察。 </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 北海道電気工事業工業組合が50周年。</li> <li>• 施工管理技士(通信)新設が閣議決定。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 東芝の経営悪化が深刻に。</li> <li>• 米でトランプ大統領が就任。</li> <li>• 天皇の退位等に関する皇室典範特例法公布。</li> </ul>

## 協会功労者表彰受賞者

北海道電業協会表彰規程(平成9年11月27日制定(平成25年4月1日改正))

(敬称略)

表彰年度	功績者氏名	
平成13年度	加藤 勝利(協信電気工業株)	山口 勉(山口電気機械工務所)
	広瀬 進(三共電気工業株)	葉梨 昌幸(太陽電設株)
	小原木正弘(弘和電気株)	大住 孝至(㈱関電工)
	佐々木 恵(浅海電気株)	坂本 桂一(㈱きんでん)
	工藤 正光(ダイダン株)	坂崎 武彦(北海電気工事株)
	相馬 昭男(㈱山口電気機械工務所)	
平成14年度	該当者なし	
平成15年度	橋本 耕二(橋本電気工事株)	遠藤 一男(サンエス電気通信株)
	桜庭 謙次(北電力設備工事株)	小崎 洋(拓北電業株)
平成16年度	該当者なし	
平成17年度	嶋津 博(島津電設株)	横山 正人(日鉄エレックス株)
平成18年度	該当者なし	
平成19年度	小野寺涼一(大成電気株)	本間 年勝(㈱でんこう)
	小畑 裕(拓北電業株)	内山 優(㈱北弘電社)
平成20年度	小林 勇治(三共電気工業株)	
平成21年度	野尻 武彦(東光電気工事株)	加藤 定義(北盛電設株)
	関場 憲明(安達電設株)	吉田 勇(東邦電設株)
	稲津 亘(北盛電設株)	吉崎 俊明(拓北電業株)
平成22年度	元永 修(北海電気工事株)	
平成23年度	橋本 佳明(橋本電気工事株)	工藤 保(東光電気工事株)
	外岡 甫(協信電気工業株)	
平成24年度	和田 隆幸(東邦電気工業株)	内川 勝哉(㈱北弘電社)
	鈴木 暁彦(拓北電業株)	
平成25年度	該当者なし	
平成26年度	松原 一朗(北明電気工業株)	豊 友祐(北札幌電設株)
平成27年度	三上 哲哉(北電力設備工事株)	
平成28年度	萩本 哲夫(三共電気工業株)	西山 陽一(上川電業協会)(西山坂田電気株)
	渡辺 広史(東光電気工事株)	
平成29年度	松岡 孝夫(㈱三新)	
平成30年度	矢田 彰(㈱北弘電社)	向平 義美(㈱北弘電社)

## 編集を終えて

本協会の50周年記念誌の発行にあたり、お祝いの言葉、回想記、地方協会の動向などご寄稿いただいた全ての方に、心より感謝申し上げます。本来でしたら、一人一人ご尊名を記してお礼申し上げるべきところですが、紙面の関係上失礼させていただきます。本当にありがとうございました。

さて、この記念誌は、協会が社団法人として発足してから50年経ったことを記念し、また、20年前に発刊された30周年記念誌以降について記録を整理したものです。「温故知新」と申します。私自身、編集に携わりながら、「公益法人改革に伴う一般社団法人化」などの激動における諸先輩の苦勞に思いを致し、「担い手不足」の時代に協会が果たすべき役割を再認識したりしました。この記念誌が皆様にとりまして、北海道電業協会の活動の一端をご理解いただけるものとなりましたら、幸いです。

また、既刊の30周年記念誌と併せてお読みいただくと、協会全体の歴史が俯瞰できると思います。お手元ないことも考えられますので、協会の公式HPに掲載しましたので、ご覧いただけます。会員名簿も協会の公式HPにありますので、一緒にご覧いただくと幸いです。

結びになりますが、本記念誌の編集は協会の広報委員会と事務局が担うこととなり、昨年の2月21日から15回、下記の15名で編集委員会として作業して参りました。各自自社の業務などで忙しい中、精力的に作業に取り組んでいただきました。メンバーに改めて感謝申し上げます。

平成30年5月

一般社団法人 北海道電業協会 広報委員長

萩本哲夫

### 50周年記念誌編集担当委員（敬称略）

副会長	鈴木 晁彦（拓北電業）	委員	鈴木 嵩典（浅海電気）
委員長	萩本 哲夫（三共電気工業）	委員	十日市 樹（北弘電社）
副委員長	小笠原 憲生（ドウデン）	委員	富 樫 亮太（きんでん）
副委員長	伏木 淳（北電力設備工事）	委員	細野 隆平（橋本電気工事）
委員	大塚 雅史（北盛電設）	委員	松岡 孝夫（三新）
委員	木村 賢史（北海道タワー電気）		（事務局）
委員	佐藤 貞治（北海道電気工事）	専務理事	宇野 徹
委員	嶋津 博（高津電設）	事務局長	類家 秀敬

### 一般社団法人 北海道電業協会50周年記念誌(会報特別号)

発行日	平成30年（2018年）5月
発行	一般社団法人 北海道電業協会 〒060-0031 札幌市中央区北1条東3丁目1-1 北電興業ビル4階 TEL 011-271-2932
編集	北海道電業協会 広報委員会
編集協力・印刷	(株)アイワード